

(別紙 1)

令和 4 年度～令和 7 年度 社会福祉法人 幸 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 幸			法人番号		8140005014511		
法人代表者氏名	理事長 金治 ゆかり							
法人の主たる所在地	兵庫県姫路市大津区吉美 780 番地							
連絡先	079-274-7530							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	計画が社会福祉事業のため無し							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和 7 年 6 月 5 日							
評議員会の承認年月日	令和 7 年 6 月 23 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和 3 年度末現在)	1 か年度目 (令和 4 年度末現在)	2 か年度目 (令和 5 年度末現在)	3 か年度目 (令和 6 年度末現在)	4 か年度目 (令和 7 年度末現在)		合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	87,610 千円	47,440 千円	81,540 千円	28,120 千円	13,120 千円			0
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		0 円	0 円	△15,000 千円	△13,120 千円		△28,120 千円	
本計画の対象期間	令和 4 年 8 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
3 か年度目	放課後等デイサービス事業の新規開設	社会福祉事業	既存	放課後等デイサービス事業所の拡大の為、物件賃借契約・改装工事・設備整備・車輛購入	有	15,000 千円

3 か年度目	小計 15,000 千円					
4 か年 度目	居室及び共有 スペースの充 実等による生 活環境の向上	社会福祉 事業	新規	介護老人福祉施設等の生活環境向上 の為、居室及び共有スペースの補修	有	10,000 千円
	倉庫新設によ る災害対策並 びに職員休憩 スペースの設 備による福利 厚生の拡充	社会福祉 事業	新規	介護老人福祉施設等の災害用倉庫並 びに、職員に対する福利厚生 の為、新規建築	有	20,867 千円
	小計 30,867 千円					
5 か年 度目						
	小計					
合計						45,867 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	1. 現在運営している「放課後等デイサービス」について定員を超えた申し込み状況のため、お断りをしている状況となっている。そのため利用者様に必要なサービスを提供するために、事業の拡大が必要と判断した（賃貸物件） 2. 丸 20 年が経過した介護老人福祉施設等の利用者の生活環境向上の為、居室及び共有スペースの補修が必要と判断した。 3. 介護老人福祉施設等において、倉庫が不足しているため災害時に耐えうる倉庫が必要であり、また、職員数の増加等に伴い、職員休憩スペースが不足しており、福利厚生の拡充のために新規に建物建築が必要と判断した。
② 地域公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取組を実施する結果、残額は生じないため、実施はしない。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
放課後等 デイサービス事業 の新規開設	計画の実施期間に おける事業費合計			15,000 千円			15,000 千円
	社会福祉充実 残額			15,000 千円			15,000 千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
居室及び 共有スペースの充 実等による生活環 境の向上	計画の実施期間に おける事業費合計				10,000 千円		10,000 千円
	社会福祉充実 残額				10,000 千円		10,000 千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
倉庫新設 による災害対策並 びに職員休憩ス ペースの設備によ る福利厚生 の拡充	計画の実施期間に おける事業費合計				20,867 千円		20,867 千円
	社会福祉充実 残額				3,120 千円		3,120 千円
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他				17,747 千円		17,747 千円

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

(1)

事業名	放課後等デイサービス事業の新規開設	
主な対象者	障がい児	
想定される対象者数	10 名	
事業の実施地域	姫路市・太子町・たつの	
事業の実施時期	令和４年８月１日～令和７年３月３１日	
事業内容	【対象者及び定員】 学齢期（小学校・中学校・高校生）・10 人 【内容】 放課後や夏休みなどの長期休暇に、生活能力向上のための活動などを提供する。また学校教育と連携し障児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを行う。 ・ 平日クラス（火～金）15 時 45 分～17 時 15 分 ・ 学校休業日及び土曜日 低学年グループ 9 時 30 分～12 時 30 分 高学年グループ 14 時～17 時 中高年生グループ 14 時～17 時	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	
	2 か年度目	
	3 か年度目	・ 行政機関との事前協議 ・ 賃貸物件の選定 ・ 賃借契約 ・ 改装工事 ・ 備品等の購入 ・ 職員の採用及び研修・その他準備
	4 か年度目	
	5 か年度目	
事業費積算 （概算）	・ 家賃費用 200,000 円/月 × 3 か月 = 600 千円 ・ 敷金/礼金費用 = 800 千円 ・ 改装工事費用 = 5,000 千円 ・ 備品等購入費用 = 2,000 千円 ・ 送迎車両購入費用 = 6,000 千円 ・ 職員の採用及び研修費用 = 600 千円	
	合計	15,000 千円（うち社会福祉充実残額充当額 15,000 千円）

地域協議会等の意見と その反映状況	地域公益事業は行わないため必要なし。

(2)

事業名	居室及び共有スペースの充実等による生活環境の向上	
主な対象者	介護老人福祉施設等の利用者	
想定される対象者数	124 名	
事業の実施地域	姫路市	
事業の実施時期	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日	
事業内容	【対象者及び定員】 介護老人福祉施設 80 名、短期入所生活介護事業所 10 名、通所介護 34 名 【内容】 丸 20 年が経過した介護老人福祉施設等であり、あらゆる個所が劣化してきている事から、居室及び共有スペースの修繕を行い、利用者が過ごされる環境の向上をはかる。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	
	2 か年度目	
	3 か年度目	
	4 か年度目	・業者との打ち合わせ ・複数業者との見積もり合わせ ・業者の選定 ・実施に向けた業務調整 ・工事の実施
	5 か年度目	
事業費積算 (概算)	・ 58 室 = 6,900,000 円 ・ 共有スペース = 3,040,000 ・	
	合計	10,000 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 10,000 千円)

地域協議会等の意見と その反映状況	地域公益事業は行わないため必要なし。	
(2)		
事業名	倉庫新設による災害対策並びに職員休憩スペースの設置による福利厚生の拡充	
主な対象者	介護老人福祉施設等の職員	
想定される対象者数	30 名	
事業の実施地域	姫路市	
事業の実施時期	令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日	
事業内容	【対象者及び定員】 介護老人福祉施設の職員 70 名、障害福祉サービス事業所の職員 15 名 【内容】 介護老人福祉施設等には倉庫が不足しており災害時に備えた倉庫の新設が必要となっている。また、職員休憩スペースが少なく、日によっては使用スペースの確保が困難なことがあることから、新規に建築することによる環境整備にて、福利厚生をの拡充を図る。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	
	2 か年度目	
	3 か年度目	
	4 か年度目	・ 業者の選定（入札） ・ 実施に向けた業務調整 ・ 工事の実施
	5 か年度目	
事業費積算 (概算)	【新設建物 2 階建てのうち、1 階部分】 ・ 休憩室 ・ 倉庫 ・ 更衣室ほか	
	合計	20,867 千円（うち社会福祉充実残額充当額 3,120 千円）
地域協議会等の意見と その反映状況	地域公益事業は行わないため必要なし。	

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由